

入野小学校 校長室だより

2015.12.18(金) No.30 文責：芝

雨が上がって良かった！

今週の木曜日の朝は、ちょっとしたハプニング(?)がありました。

木曜日の朝は雪雲のような重い雲が被さって時雨気味。少しポツポツと降る時があったのですが、子どもたちは「朝マラソンがあります」の放送に促されて校庭の所定の位置に集まっていた。そろそろ朝マラソンの曲がかかるかな、という頃になって、雨がポツポツからパラパラパラに変わったため、「朝マラソンを中止します」の放送に変わりました。すると、その放送を聞いた子どもたちから、「やったー。」

も含めて嬉しそうな声があがりました。そうか、いつも勢いよく頑張って走りようけど、中止の方が嬉しいがやね、やっぱり、しんどいことやもんね、と改めて思いました。でも、中止に歓声があげるくらいのことなのに、いつもは頑張って走っています。それを考えると毎日のように朝マラソンに取り組む子どもたちの姿は素晴らしいことです。褒めてあげたいと、これも改めて思ったことでした。

この話題に関してもう一つ。

雨がポツポツ降る段階で朝マラソン中止も考えられていたのです。ですが、私たちは「今朝は何とか雨が上がって欲しい」という思いで空を眺めていました。その理由は、この朝



の「なかよし朝会」の準備のために、児童会役員がいつもよりかなり早く登校し、時に雨がポツポツ降ったりパラパラに変わったりする中、左下の写真のように準備を続けていたからです。5人が1台のライン引きを交代で使いながら、相談しながら準備を進めています。そんな児童会役員の姿を見ていると、「朝マラソン中止、外でのなかよし朝会中止」は言いにくいものですから、西の空が明るいことに期待をかけて様子を見ていました。

そんな中で、朝マラソンが中止になったのです。児童会役員以外の子どもたちは校舎に移動しました。

でも、その後は何分も待つことなく下の写真のように太陽が顔を出し、青空も戻りました。それで、直ちに全員が校庭に戻って児童会役員が準備した「なかよし朝会」を行うことが出来ました。本当に良かったです。



準備していたゲームは「田の字」。130人以上が楽しむわけですから、大きな「田の字」が4つ用意されていました。「1」のエリアからスタートという指示でしたので、上の写真の「4」は関門を3つ通り抜けなければいけません。オニの人数もかなりいますから、一つ通り抜けるのも大変なことです。なかなか「4」には行き着きません。難しいチャレンジですが、みんな楽しそうでした。

これまでも児童会役員からは「みんなが楽しそうなのが嬉しい」という気持ちをよく聞きました。今回もそうだったと思います。「なかよし朝会」は楽しさ以上の価値を与えてくれていると、いつも感じます。